

主催：三重県

共催：一般社団法人全国妊娠 SOS ネットワーク、特定非営利活動法人 MC サポートセンターみっくみえ

後援：日本助産実践能力推進協議会、母子保健推進会議

# 『予期しない妊娠』への相談対応研修 (基礎編)

～現場で役立つ知識を学ぶ～

支援に必要な妊婦や児童虐待の背景のひとつに、「予期しない妊娠」があります。本研修会では、妊娠に関する保健・医療の知識だけでなく「予期しない妊娠」に悩む女性への相談対応のスキル、相談者が抱える背景や課題、支援に活用できる福祉制度、確実な支援につなぐ専門的対応と他機関との連携の仕方などを学びます。この機会にぜひご受講ください。

日時	令和2年9月19日(土) 9時30分～16時30分(9時開場)
会場	三重県庁 講堂 住所：津市広明町13 (JR 紀勢本線 津駅 徒歩約8分 / 近鉄名古屋線 津駅 徒歩約8分)
参加費	無料 ※研修では妊娠 SOS 相談対応ガイドブックを使用します。お持ちでない方はテキスト代別途 1,000 円(現金対応のみ)が必要になります。
参加資格	予期しない妊娠をして悩んでいる女性と関わる機会のある医療、保健、福祉、教育の専門職(助産師、保健師、看護師、医師、児童相談所職員、社会福祉士、養護教諭等) ※但し学生・一般は対象外
定員	70名
申込期間	令和2年8月3日(月)～9月10日(木)
その他	※本研修はアドバンス助産師「ウイメンズヘルスケア：WHC」更新申請の WHC 研修(予期せぬ妊娠をした女性の支援：6時間)として認められます。 ※昼食は各自でご持参ください。 ※遅刻、早退厳禁です。 ※受講者の皆様には、マスク着用・手指消毒・検温等の感染症予防対策のご協力をお願いします。発熱、咳などの症状がある場合は、受講をお控えいただきますようお願いいたします。

〈問い合わせ先〉

・特定非営利活動法人 MC サポートセンターみっくみえ 担当：竹野  
TEL:0594-21-4935 / FAX: 0594-22-9835 Email:

fcmatsu@lily.ocn.ne.jp

・三重県子ども・福祉部子育て支援課母子保健班 担当：井上  
TEL:059-224-2248 / FAX: 059-224-2270

※申込書は裏面(お申し込みは FAX または Eメールでお願いします)

Supported by  
日本財団  
THE NIPPON  
FOUNDATION



# 『予期しない妊娠』への相談対応研修～基礎編～

## プログラム

- 「妊娠 SOS 相談が求められる背景と現状  
～子育て世代包括支援センターの展開をふまえて～」  
佐藤拓代 (公益社団法人母子保健推進会議会長、元大阪母子医療センター母子保健情報センター長、医師)
- 「予期しない妊娠をした女性への質の高い相談対応」  
松岡典子 (MC サポートセンターみっくみえ代表、助産師)
- 「予期しない妊娠をした女性の背景とその支援」  
赤尾さく美 (一般社団法人ベアホープ理事、助産師)
- 「地域の社会資源：母子生活支援施設の役割と可能性」  
森野高史 (社会福祉法人四日市厚生会 母子生活支援施設・菜の花苑施設長)
- 「育てられない女性と子供の福祉～特別養子縁組～」  
赤尾さく美 (一般社団法人ベアホープ理事、助産師)

参加申込書

FAX: 0594-22-9835

E-mail: fcmatsu@lily.ocn.ne.jp

令和2年9月19日(土)開催の妊娠 SOS 相談対応パッケージ研修～基礎編～に参加申し込みをします。

所属	ふりがな 氏名	職種	連絡先	アドバンス助産師 更新研修希望の方は○をつけてください

※新型コロナウイルスの感染拡大により研修を中止する場合は、申込者に個別に連絡いたします。

申込期間: 令和2年8月3日(月)～9月10日(木)

特定非営利活動法人 MC サポートセンターみっくみえ